

スマイルなんぶ通信 No.77



「なんぶ健康会議」に関わる課・組織が情報をお伝えします。
今回の担当は「地域包括支援センター（福祉保健課内）」です。

地域での住民運営による集いの場づくりの取り組みを紹介します。

地域ケア会議において、地域の中で、住民の皆さんや関係機関の方々と協同し、ネットワーク構築や仕組みづくりについて話し合いをしております。その中で、生きがい・趣味の部門において、『声を掛け合って身近な場所』、『地域で集まる機会をつくるきっかけ』のひとつとして、運動をするグループづくりに関して、どのようにして立ち上げていくかについて話し合いました。その結果、DVD体操動画を観ながら

「筋肉若返り体操を身近なところでおこなってみませんか」

というキャッチフレーズで、試行的に当会議の住民委員さんの地域から、実際に「集いの場のグループ」をつくり、地域の公民館等で活動しています。また、グループの立ち上げや継続開催をサポートするため、地域包括支援センターの職員が会場に伺って随時支援しています。



井出たぶのき会



横浜コスモスの会



西市銀杏の会

「みんなで集まること、話ができること が うれしいんだよね。」
「今日も楽しかったよ。」「今日、あの人、来なかったねー。今度、声をかけてみよう。」



向田体操クラブ+



真篠仲良し会



平体操クラブ

現状では、各グループの参加者同士で話し合いながら月2、3回程度開催をしています。

興味のある方は地域包括支援センター（64-4836佐野千代子、金森永次）へお問い合わせください。